

Press Release

令和7年11月14日

報道機関各位

富山大学附属病院、次世代ロボット麻酔器「AsisTIVA」を導入 — 麻酔の自動制御で医療安全と標準化を推進 —

富山大学附属病院（病院長：山本善裕）は、このたび次世代ロボット麻酔器「AsisTIVA（アシスティバ）」を導入し、**11月10日（月）に当院初となる臨床症例**を実施しました。AsisTIVAは、**脳波（BIS値）および筋弛緩モニタリングの結果を基に、鎮静薬・鎮痛薬・筋弛緩薬の投与量を自動で制御する麻酔支援システム**です。麻酔科医の判断を補助し、より精密で安定した麻酔管理を実現します。これにより、**麻酔科医の負担軽減、麻酔手技の標準化、医療安全のさらなる向上**など、さまざまな効果が期待されています。

今回の導入は、富山県内で初めてとなるもので、**全国的にもまだ導入施設が限られる先進的な試み**です。

つきましては、次のとおり記者会見を行いますので、取材・報道方よろしくお願ひいたします。

■記者会見

1. 日 時 令和7年11月17日（月）16:00～（30分程度）（開始30分前より受付）
※記者会見の途中で手術部に移動し、運用のデモンストレーションを実施します。
2. 場 所 富山大学杉谷キャンパス 富山大学附属病院
管理棟3階 大会議室（小）（富山市杉谷2630）
3. 出席者 山本 善裕（富山大学附属病院長）
高澤 知規（富山大学附属病院麻酔科 教授）
川上 正晃（富山大学附属病院集中治療部 助教）

■今後の展望

富山大学附属病院では、AsisTIVAの導入を契機に、**AI・デジタル技術を活用した「スマート手術室」構想**を推進します。麻酔医療の質と安全性をさらに高めるとともに、若手医療者の教育・育成にもつなげ、持続可能な医療体制の実現を目指します。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学附属病院 病院企画課 合林

TEL: 076-434-7019 Email: hosoum@adm.u-toyama.ac.jp

【本発表資料の配信元】富山大学総務部総務課広報・基金室 (TEL) 076-445-6028 (FAX) 076-445-6063

富山大学附属病院 記者会見会場案内

日 時：令和7年11月17日（月）16：00～（開始30分前より受付）

場 所：富山大学杉谷キャンパス（富山市杉谷2630）管理棟3階多大会議室（小）

南門



婦中・八尾方面

